

各委員会この1年を振り返って

今年度の事業委員会は昨年度同様『学校との懇談会』、『ワンディエクササイズ』を中心に活動してきました。『学校との懇談会』では当クラブで過去事業としてきた「オープンデスク」の再開の要望があり会員の皆様の御協力を得まして数事業所の受け入れがありました。が時期的な問題もあり実現しませんでした。「オープンデスク」について今後の検討課題となりました。昨今の社会情勢、学校及びクラブの対応を見据えての次年度以後の検討をしています。また懇談会の開催時期も各先生方の要望があり、次年度以後の検討課題となりました。

メイン事業の『ワンディエクササイズ』はまちづくりフォーラムの10周年最後の事業として、また岡山県の『2003おかやま快適安心「住まい・まちづくり」屋台村』事業のなかの一環として参加、協同することになりました。岡山市も事業参画していて岡山コンベンションセンターのママカリフォーラム岡山の会場提供協力が得ることができ、大きな事業のなかでの活動となりました。

『ワンディ』に参加学校は昨年同様8校（①岡山県立大学、②山陽学園短期大学、③美作大学、④岡山理科大学専門学校、⑤岡山科学技術専門学校、⑥中国デザイン学校、⑦専門学校岡山情報ビジネス学院、⑧川崎医療福祉大学）、参加チームは美作大学チームのみ1チームで、他大学は2チームの計15チーム、134人の一日コンペを開催しました。審査委員長には東京から平倉直子先生に來岡いただき熱心に、真摯に審査していただきました。当日は事業委員の皆様のご協力を得て無事事業を完遂することができました。また各作品は岡山市役所1階市民ホールにも展示されました。岡山市都市計画課からは次年度の展示予定ありという事で当クラブの事業継続も促されています。学校のなかには授業のカリキュラムのなかに組み込んでいるそうです。事業委員会としてこの『ワンディエクササイズ』が次年度も各方面から期待されていることを添えて今年度の活動報告とします。ありがとうございました。

交流事業委員会

交流事業委員会のメインの事業としては、昨年に引き続き、「おかやまのまちづくりフォーラム」の一環として企画された「キッズいえづくり・まちづくりコンクール」の補助担当をさせていただきました。その内容は前号で報告していますので、それを見ていただくとして、「おかやまのまちづくりフォーラム2003」と同時に開催された「住まい・まちづくり」屋台村の実行委員にOKC代表として参加させていただきました。その後、ハングル同好会との共同企画として、「ワサビとキムチの文化」と題して、去る2月4日（水）18:00より岡山国際交流センター一会議室において、ハングル同好会でハングル語を教えていただいている、韓国の留学生、河智弘（ハ・チホン）先生を囲んで、日本と韓国の文化について語る交流会を企画しました。途中韓国で放映された建築家「金寿根」さんのドキュメンタリー番組の映像を流したりしながらの会となりました。河先生による相互の違いや植民地時代から尾を引いている意識などを説明していただいた後、参加者の質問に答えました。河先生は、今後仕事としても日韓交流の役に立ちたいとのことでした。引き続き、韓国民家の趣のある韓国料理の店、「草家（チョガ）」にて、飲食しながらの楽しい時間を過ごすことができました。今年度は、あまり他団体との交流をすることができませんでしたが、他団体の単発企画はあらかじめ実体があり分りにくいということもあって、企画しにくい気がしました。

テーマ委員会

一言で申しまして、この一年間はヒジョーに慌しかったです。その反面、遣り甲斐も感じ、複雑な気持ちにさせられた年度でした。

3回の例会の講師の先生選びから現地視察の繰り返しでしたが、それぞれに異なる業種の講師の方々とお会いでき、私自身の見聞も広がり、これからの仕事に何かと参考になる事が多く、充実したものとなりました。只、不慣れた委員長としての、テーマ委員会の皆さまや代表幹事は心中穏やかでなかったと思います。

周りの方々に、助言など色々な面でも心強く応援していただき、各例会を無事終えることが出来たことを、この場をお借りして御礼申し上げます。一年間有難うございました。

総務委員会

高田艦長、丸山航海長のもと「宇宙船エンジョイOKC号」も各乗組員の熱き協力により一年間の航海を終え無事母港に帰還して来ました。我々、総務担当乗組員は皆々様の支援や荻田作戦部長のお陰で任務を無事遂行することが出来ました。総員集会の準備、受付そして司会進行をして下さった乗組員の方々ご苦労様でした。しかし月に一度の作戦会議の議事録作成は疲れました。宇宙生活が長くなると議事録作成中に漢字をど忘れして困りました。これは歳のせいか、いや違う放射能のせいだ。次回の黒川総統率いる「宇宙戦艦OKC号」での異性人との楽しいコンタクトを楽しみにしてマウスを離しパソコンのスイッチを切ります。アリガトウゴザイマシタ!

総務委員長 大塚 正次

広報委員会

この一年、広報委員会では新たな取り組みにチャレンジしました。年3回発行される「F I L E」の原稿から編集作業までを一部データーでのやり取りと致しました。この取り組みは、いろいろな意味で軽量化を図る意味で行いました。原稿をデーターで頂くことは、編集作業者にとって非常にありがたいことです。また、写真撮影も全てデジタル写真によることでスピード化が図れると同時に、プリント代が不要となります。新たな取り組みに御協力を頂きありがとうございました。実験的に行った「F I L E」のメール送信も多くの課題を残しましたが、これからいろいろとチャレンジを行うことが必要と思います。ホームページの改訂は取り進むことができずお詫び申し上げます。

広報委員長 林 康友

忘年例会

今年度の高田代表幹事の年等所感の「エンジョイOKC」の方針に従って参加者全員がエンジョイ出来る、夏季例会と忘年例会を開催することをテーマに1年間やりました。7月の夏季例会は昨年と同じケントスで行うこととしました。結果104名の多数の参加を得られ、大盛況裡に終えることが出来たと思っております。また、11月の忘年例会は温泉で全員1泊忘年例会と云う事で、また、翌日も時間のある人で県北を散策するという、企画を建遊会さんに持ち込み同調していただきました。その結果平成15年のNHK大河ドラマ宮本武蔵の里と温泉を組み合わせて、湯郷温泉と大原の里の探索を企画しました。9月の中旬から、湯郷温泉の宿の規模、予算、雰囲気等の調査を行い、9月5日に予算面で最も適切（安かった）だった、ゆの郷館に委員2人と料理等の確認の視察に行きました。また、翌日の武蔵の里の大原の探索も、建遊会の藤田会長、及び両備バスとも予算、時間の調整を行い、案内状を10月15日に発送いたしました。結果忘年例会は54名の参加で、参加人数に付いては例年に比較して若干少なめではありましたが、宴会の盛り上がりは、温泉場での一泊と云う開放感のせいか大盛況でした。参加された皆様は満足して頂いたことと思っております。また、翌日の大原の里の探索も一日ゆっくり、のんびりと楽しい一日でした。この一年間、親睦委員会の副委員長さん始め委員の皆様、ご協力大変ありがとうございました。来年も楽しいOKCの例会を期待しております。

親睦委員長 料治 敏宏



2月例会

・2月例会は、さる平成16年2月25日(水)に「えきまえ みよしの」にて行われました。講師で御招きしました笠岡市役所の島づくり海援隊 隊長の城戸良夫様には、スライドで笠岡諸島の風景と島での取り組みを映しながら、お話しをしていただきました。島々を巡る講演内容は、知られざる岡山の風土、景観を見て、聞くことが出来、ちょっとした観光案内のようでしたが、楽しい講演であったと思います。建築に直接関係した内容ではありませんでしたが、テーマである「むらの景観について」から、我々はこれから何かすべき事があるのでは、又自然共存型として建築学を活かしてみても如何なものか等考えさせられるものでもありました。講師の城戸様、御出席して下さい下さった皆様方、大変有難うございました

テーマ委員長 平松 明人



城戸良夫氏

